

「石川県地域訓練コンソーシアムによる 離職者向け職業訓練コースの開発及 び検証」に係る報告書

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構

石川支部石川職業能力開発促進センター

はじめに

離職者を対象とした短期間の委託訓練や求職者支援訓練といった職業訓練プログラムは、これまで民間教育訓練機関等において実施され、そのノウハウが培われてきましたが、一方で、今後、民間教育訓練機関等を活用した委託訓練において、地域で必要な能力開発機会を確保する際には、より就職可能性を高めることができる職業訓練コースの提供が求められています。

厚生労働省の「非正規雇用労働者の能力開発抜本強化に関する検討会」の報告書（平成24年12月21日公表）においても、「身近な地域で、必要な訓練を受けることができるよう、地域の能力開発の拠点として、コンソーシアム方式で、地域の公共職業訓練機関、大学等教育機関を活用して、経済団体等と連携・協力しながら、地域や社会全体の人材ニーズを踏まえた能力開発機会を身近な場で提供していくことが必要である」として、その際には「公共職業訓練機関や業界団体等が連携・協力して効果的な訓練カリキュラム等を開発・普及させていくこと」や「民間職業訓練機関の質を向上させること」が重要な取組とされています。

また、政府の「日本再興戦略」（平成25年6月14日閣議決定）においても、「地域レベルの産学官コンソーシアムの組成による就職可能性を高める訓練コースの開発・実施等によるフリーター等の正規雇用化支援を実施する」と明記されています。

これらを踏まえ、企業ニーズ等を踏まえた、より就職可能性を高めるための職業訓練コースを開発するため、石川職業能力開発促進センターにおいて、石川県、石川労働局、企業・事業主団体、労働組合、県立工業高校及び、民間教育訓練機関等によるネットワークを構築し、石川県地域訓練コンソーシアム（以下「コンソーシアム」という。）を組織しました。当該コンソーシアムにおいて、次の2分野において職業訓練コースを開発し、委託訓練の実施を通じた訓練カリキュラムの検証を行い、その結果を踏まえてモデルカリキュラムとして取りまとめました。

本報告書はこれら一連の成果を取りまとめたものです。本事業の成果が、今後の職業訓練の参考となれば幸いです。

最後に、本事業の推進にあたって多大なご協力をいただいたコンソーシアム委員並びに関係各位に対し、厚くお礼を申し上げます。

目 次

- 1 コンソーシアムの概要
- 2 石川県地域訓練コンソーシアム委員
- 3 分野選定の背景
- 4 検証訓練の実施状況及び検証結果
- 5 本事業の成果物について

資料集

- ・ 委託訓練モデルカリキュラム
- ・ 科目の内容・細目シート
- ・ 使用教材リスト

1 コンソーシアムの概要

地域の人材ニーズ等を踏まえた職業訓練コースを開発するため、石川職業能力開発促進センターにおいて、石川県、石川労働局、企業・事業主団体、労働組合、工業高校及び民間教育訓練機関等によるネットワークを組織し、企業・事業主団体が求める知識・能力を職業訓練に取り込む連携体制（地域コンソーシアム）を構築しつつ、離職者向け職業訓練コースの開発を行った。

なお、コンソーシアムの開催概要については以下のとおり。

開催回	開催日	議題等
第1回	平成28年 7月4日	・ 石川県地域訓練コンソーシアムの設置について ・ コンソーシアム事業の概要 ・ 新規訓練コース開発に係る分野選定について ・ 訓練カリキュラム概要について
第2回	平成28年 11月15日	・ 観光・サービス分野及び介護・医療事務分野のカリキュラム案について ・ 受講者の募集について
第3回	平成29年 7月19日	・ 離職者向け職業訓練の実施状況について ・ 開発する在職者向け職業訓練コースの開発について
第4回	平成30年 3月7日	・ 離職者向け職業訓練コースの開発及び検証に係る報告 ・ 在職者向け職業訓練コースの開発結果について

2 石川県地域訓練コンソーシアム委員

石川労働局職業安定部 訓練室 室長
石川県商工労働部 労働企画課 課長
石川県中小企業団体中央会 事務局長
日本労働組合総連合会石川県連合会 事務局長
一般社団法人石川県専修学校各種学校連合会 事務局長
公益社団法人石川県観光連盟 事務局長
公益財団法人介護労働安定センター 石川支部長
金沢公共職業安定所 職業相談第二部門 統括職業指導官
石川県立工業高等学校 教頭
石川職業能力開発促進センター 所長 （座長）

3 分野選定の背景

石川県において開発する離職者向け訓練コースとして、県の産業施策及び求人・求職者の動向から、観光・サービス分野、介護・医療事務分野が候補となった。

上記２分野について、求人・求職のニーズがあることや石川県内において委託訓練として実施していないこと（観光・サービス分野）、より就職可能性が高まる訓練コースの開発が可能であるか（介護・医療事務分野）等について検討し、石川県地域訓練コンソーシアムにおいて、以下２分野を選定した。

（１）観光・サービス分野

○県内における産業動向

石川県は平成２７年度３月に開業した北陸新幹線の開業効果により観光入り込み客数が大きく増加し、当該年度、海外誘客の指標ともされる兼六園の外国人入園者数は過去最高の２９万２千人（前年度比２７．４％増）となった。同県ではクルーズ船の誘致にも取り組んでおり、平成２８年には日本海側でもトップクラスのクルーズ船の寄港数が見込まれていることから、引き続き国内外からの観光入込客数が見込まれる。

北陸新幹線開業によるプラス効果が観光地、宿泊、百貨店、専門店、スーパーなど多様な広がりを見せていることから、観光産業に関わるサービス分野においては継続して多くの雇用が期待できる。

○行政の取組み

石川県では、平成１７年に「新ほっと石川観光プラン」を策定し、平成２３年に北陸新幹線開業を見据えた改訂を行い、平成２７年に観光入り込み客数２，５００万人、うち首都圏誘客５００万人を目標に観光誘客拡大に取り組んできた。平成２８年に「新ほっと石川観光プラン２０１６」を策定し、①新たな魅力づくりと満足度向上による石川ファンの拡大、②石川ファンの拡大を図るためのおもてなしの向上、③石川ならではの魅力の発信、④広域連携による県域を越えた周遊観光の促進、⑤海外誘客の促進、⑥観光振興を担う人材の育成、⑦交流基盤の整備と活用に取り組んでいる。

○求人企業の動向

石川県内の観光・サービス業界では、北陸新幹線の開業によるプラス効果に伴い、求人件数が増加傾向であるものの、人手不足が深刻であり、施設をフル稼働できないホテルや、首都圏からの応援に頼るショップ等が見られる。また、北陸新幹線ルート以外や有名観光地周辺以外の地域でもホテル・旅館の求人が多く見られ、ネットの予約手続きの業務や英語での予約対応を求める企業も見られる。

○求職者の動向と傾向

ハローワークの調査（ハローワークが把握した職業訓練ニーズについて（報告）平成27年度第4四半期分）によると、接客・給仕の職業の業種区分では2,064人の新規求人数に対し新規求職申込件数は274件と低い傾向にある。しかし、求職者から県の委託訓練に対しての問い合わせで接客関係の訓練を希望する声がある。

○コース開発のポイント

観光関連の人材不足は顕著である一方で、離職者向けの人材育成は手がけていないことから、観光・サービス分野への求人充足率を高めるための取組として、当該分野における6か月間の訓練コース開発を行うこととなった。

（２）介護・医療事務分野

○県内における産業動向

社会福祉施設等調査、介護サービス施設・事業調査（平成25年10月1日現在）、平成26年経済センサス基礎調査によると、老年人口10万人当たりの老人福祉関係施設数は全国平均を下回り29番目と低い。しかし医療・福祉分類での石川県における平成24年から平成26年の事業所数増加率は13.3%と高く推移しており、今後医療・福祉関連施設は増えていくと考えられる。

○行政の取組

厚生労働省は団塊の世代が後期高齢者となる2025年に、医療や介護の需要がさらに加速することを見込んでいる。可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを送ることができるよう、地域の包括的な支援・サービス提供体制「地域包括ケアシステム」の構築を市町村や都道府県の地域の特性に応じ作り上げる必要があるとしている。

その取り組みの一つとして、石川県では平成27年度から平成29年度計画とし、「石川県長寿社会プラン2015」を策定した。石川県では2025年には3,000人の介護職員の不足が生じるとし、介護サービスの担い手となる人材の確保が必要と挙げている。

その為、県では介護・福祉の仕事の魅力発信をするサイト「ポータルサイトいしふく」を作成。また、福祉人材の確保を目的に就職相談などができる「福サポいしかわ」を公的機関として認定し福祉分野の人材確保に取り組んでいる。

○求人企業の動向

介護施設の新設事業所は増えているが、働く人が集まらずに開業できない施設や、一部の場所が利用できずにいる施設もあり、介護・福祉分野においても人手不足の現状である。

求職者のニーズの高い事務職だが、医療事務と介護事務だと医療事務の求人数が圧倒的に多い。医療事務の求人のうち資格保持者を求める企業も多数見受

けられる。

○求職者の動向

平成27年7月から9月の3か月平均で、介護・福祉業の有効求職者数は全国平均とほぼ同じの319人だったが、新規求職者数は全国平均121.8人に対して石川県では82人と低い。

介護・福祉事業所及び従事者に関する実態調査で、その分野に就職した理由とし「働き甲斐のある仕事だからと思う」が53.4%、「今後もニーズが高まる仕事だから」が23.8%だった。

○コース開発のポイント

石川県における介護福祉養成校の入学者の数は年々減少傾向にあり、平成26年度には定員に対し半数の入学者数となっている一方で、公共職業訓練の設定ニーズが高いと思われるものとして医療事務という意見が多かった。(石川県介護・福祉人材確保・養成基本計画より)

求人の多い介護職と訓練ニーズが求められる医療事務を組み合わせ、既存の訓練をブラッシュアップした訓練を設定し、訓練を通し介護の魅力を感じてもらうことにより、就職の可能性が高まると考え、当該分野における6か月のコース開発を行うこととした。

4 検証訓練の実施状況及び検証結果

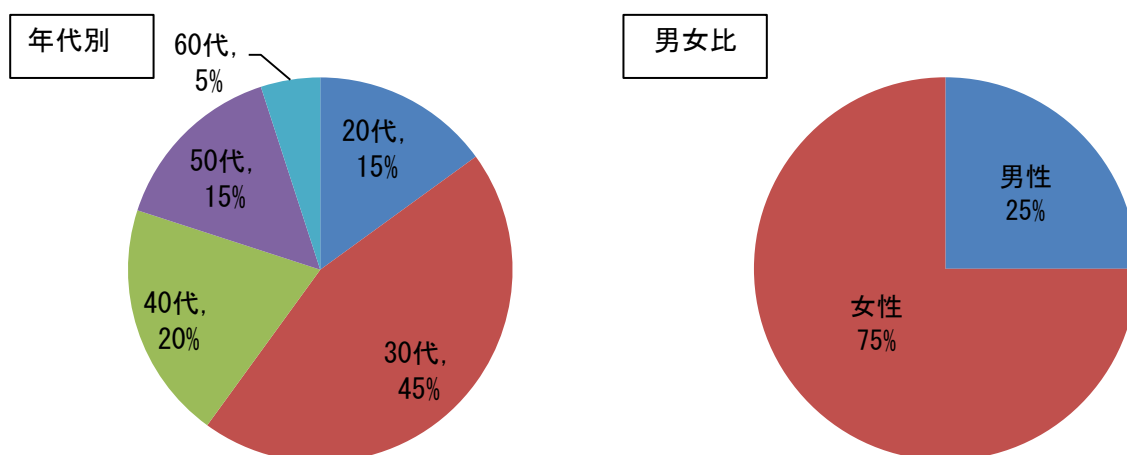
(1) 観光・サービス分野

観光・地域デザイン科

訓練実施機関	訓練開始日	訓練終了日	訓練期間	定員
ウイルフラップ株式会社(金沢市)	平成29年2月10日	平成29年8月9日	6か月	20人

イ 応募・入所状況

応募者数	入所者数	(うち女性)	20代	30代	40代	50代	60代以上
35人	20人	15人	3人	9人	4人	3人	1人



ハローワークでの広報（リーフレット、説明会（職員向け、求職者向け）、紹介動画）に加え、図書館や自治体へのリーフレット設置、新聞への公告掲載を行ったことにより、定員以上の応募があった。

国内外のお客さまに応えられるスキルを身に付ける！～基礎から学べる職業訓練～

平成29年2月10日 開講 公共職業訓練 (6か月間)

観光・地域デザイン科

(販売・サービス職コース)

充実のカリキュラムでスキルアップ!

観光・地域デザイン科は、観光・地域デザイン分野の基礎から応用まで、幅広い知識・スキルを身に付けることができます。また、英語や中国語での接客会話力、パソコンスキル、石川県の歴史・文化などを学ぶことで、国内外から集まれる観光客に接する販売・サービス職に必要な知識や技能を習得します。

「地域デザイン」って何?

観光デザインは、観光地や観光資源の魅力を最大限に引き出し、観光客に提供するサービスや体験をデザインすることです。観光地や観光資源の魅力を最大限に引き出し、観光客に提供するサービスや体験をデザインすることです。

受講料 無料

まずは説明会へ!

募集期間: 平成28年12月5日(金)～平成29年1月20日(金)
定員: 20名(10名より順次予定)
申込締切: 平成29年1月20日(金)
開講期間: 平成29年1月27日(金)～8月9日(金) ※開講は募集定員に達した場合に限ります。
開校式: 平成29年2月10日(日) 10時～12時(開校式会場は別途告知)
開校式会場: ワイルフラップ金沢校(金沢市金沢1-1-1) 3階(金沢駅前)

受講のお申し込みは、住所を管轄するハローワークの職業訓練相談窓口へ!

国内外のお客さまに応えられるスキルを身に付ける!

観光・地域デザイン科

(販売・サービス職コース)

ホスピタリティマインド(心からのおもてなし)や接客スキル、英語や中国語での接客会話力、パソコンスキル、石川県の歴史・文化などを学ぶことで、国内外から集まれる観光客に接する販売・サービス職に必要な知識や技能を習得します。

募集期間 平成29年2月10日(日)～8月9日(金)
定員 20名
申込締切 平成29年1月20日(金)
開講期間 平成29年1月27日(金)～8月9日(金) ※開講は募集定員に達した場合に限ります。
開校式 平成29年2月10日(日) 10時～12時(開校式会場は別途告知)
開校式会場 ワイルフラップ金沢校(金沢市金沢1-1-1) 3階(金沢駅前)

受講のお申し込みは、住所を管轄するハローワークの職業訓練相談窓口へ!

本制度に関するお問い合わせ先
石川職業能力開発促進センター TEL 076-267-0217
(ボリテクセンター石川) (担当: 渡辺、中嶋)

基礎から学べる職業訓練

観光・地域デザイン科

(販売・サービス職コース)

訓練カリキュラム

訓練科名			観光・地域デザイン科		就職先の職務	観光物販、ホテル、旅館、飲食店、旅行業などの接客、営業、事務スタッフ
訓練期間			平成29年2月10日～平成29年8月9日 (6か月)			
訓練目標			接客会話力(英語、中国語)、パソコンスキル、石川県の魅力、ホスピタリティマインドや接客スキルなどを学び、国内外の観光客に関わる職業に必要な技能、知識を習得します。			
仕上がり像			観光業界全般の業務知識、ホスピタリティ、接客英語の知識を習得し、石川県を訪れる国内外の観光客に対する「おもてなし」の基本スタイルを身につける。			
訓練の内容	科 目		科 目 の 内 容			時 間
	学 科	開校式、修了式	開校式、オリエンテーション、修了式			-
		社会人基礎力	目標を設定して行動する力、現状を分析して課題を明らかにする力、意見の違いや立場の違いを理解する力など			30
		ホスピタリティ	ホスピタリティの基本、ビジネスマナー、コミュニケーション、ビジネスとホスピタリティ			60
		石川の歴史・文化	石川の歴史、文化、観光スポット、伝統工芸や名品など			96
		英会話、中国語会話	観光における接客会話、観光案内用語(英語108時間、中国語60時間)			168
		パソコン基本操作概念	Word、Excel、PowerPoint基礎とSNSなどの基本スキル			60
		就業支援	履歴書、職務経歴書の書き方、面接対策など			36
	実 技	英会話、中国語会話の課外実習	外国人が訪れる場所(金沢駅百番街、金沢港、小松空港、金沢城公園、東山等)での外国人へのインタビューなど			18
		パソコン基本操作演習	アプリケーションソフト(Word、Excel、PowerPoint)を活用した文書作成やデータ作成、プレゼンテーション資料の作成、SNSを活用した情報発信			102
		バスツアー企画演習	観光客が利用する施設(ANAホテル、柴舟小出など)を回るバスツアーを企画立案、実施(見学)、振り返り(感想、成果発表)			12
		市内観光企画演習	金沢市内の観光地(東山、兼六園、寺町、卯辰山等)を巡るツアーの企画立案、実施(体験)観光ガイドマップの作成、振り返り			24
		イベント企画演習	イベント(就業体験企業との面談)に向けた企業の選出、運営、振り返り			36
		就業体験	10日間の就業体験で観光業の素晴らしさ、いいところを学ぶ			60
訓練時間総合計		学科	450	実技	252	702
主要な機器設備 (参考)		パソコン、プリンタ、プロジェクタ、スクリーン				

ロ 訓練実施状況

(イ) 訓練内容

北陸新幹線開業によるプラス効果及び海外からの旅行客増加を一過性のものにしないためには、石川県へのリピーターを確保することが重要である。

当科では観光客と接する販売・サービス職に就く方がホスピタリティ（おもてなし）、地元の歴史・文化、語学（英語・中国語）の実践力を高めることで、「石川県にまた来たい」と思っていただけのサービスを提供できる人材が育成できるよう訓練を実施した。

(ロ) アンケート結果

訓練期間及びキャリアコンサルティング時に受講生に対してアンケートを実施した。

① 就職希望

訓練開始後まもなく実施したアンケートにおいて就職希望先について聴取したところ、販売・サービス職への就職を希望した者は８５％、そのうち常用雇用を希望した者は８３％であった。

② 訓練内容、習得度、受講環境等

科目の内容については概ね好評であったが、語学（英語・中国語）については受講開始時点でのレベル差があつてか、訓練時間が短いという声が寄せられ、カリキュラムの一部見直しを行うこととなった。

また、教室の広さ、インターネットの速度等の受講環境への意見が寄せられた。

ハ 就職の状況（就職率７８．９％）

修了者数	（うち女性）	（うち就職）	中退者数	（うち女性）	（うち就職）
１８人	１４人	１４人	２人	２人	１人

修了者及び中退就職者は１９人であった。修了後は訓練実施機関、ハローワークによる就職支援を行い、就職率は７８．９％となった。関連就職率は８０％である。

想定する関連職種が観光客と接する販売・サービス職としたことから、販売、ホテルでのフロント業務、飲食店、営業など就職先が幅広いことが特徴である。

ニ 実施状況の分析

(イ) 訓練の狙いと検証結果

本訓練課では、増加傾向にある海外旅行客への対応、課題に対して主体的

に取り組める人材を育成することをポイントにした。

そのため、「海外旅行客に物おしせず会話できる姿勢の醸成」や「自分たちが考え、課題に取り組む姿勢の醸成」といった視点から、観光地での外国人へのインタビューや、観光地を巡るガイドマップの作成、グループでの資料作成など、フィールドワーク（施設外での訓練）やグループワークが多いことが特徴である。

受講者アンケートによると、施設外での実習について「とても充実していた」、「交流を通して、今までならってきたことを実践できた」と好意的な意見が寄せられる反面、「語学（英語・中国語）を文法から学びたい」、「授業時間が短い」など、語学に関する要望が多く寄せられた。

（ロ）検証結果の分析

- ・語学（英語・中国語）の訓練時間や進め方について、「時間が足りない」、「文法を学びたい」などの意見が多く寄せられている。
- ・フィールドワーク、グループワークについては、「とても充実していた」、「たくさんアウトプットができてよかった」などの意見が寄せられた。
- ・就職支援について、「最初から書き方や添削の授業を設けて欲しい」、「金沢の街づくりや、観光に携わる職業の方から話を聞きたい」などの意見が寄せられた。

（ハ）改善の提案

- ・カリキュラムの見直し

中国語に関しては下地がないこと、日頃から触れる機会が少ないことから、理解に時間がかかったため、訓練時間を充実することが求められる。

- ・フィールドワーク、グループワークの充実

受講生参加型の訓練を実施することは、受講生の主体性や考える力を養うことに結びつくと考えられることから、いずれかの訓練科目において取り入れていくことを検討する。

- ・就職支援の内容及び設定時期

訓練開始時期に就職活動にあたり準備が必要なことを理解しておくことは、段階的な準備に繋がることが考えられることから、就職支援の設定時期を見直し、スムーズに就職活動を行えるよう支援する。

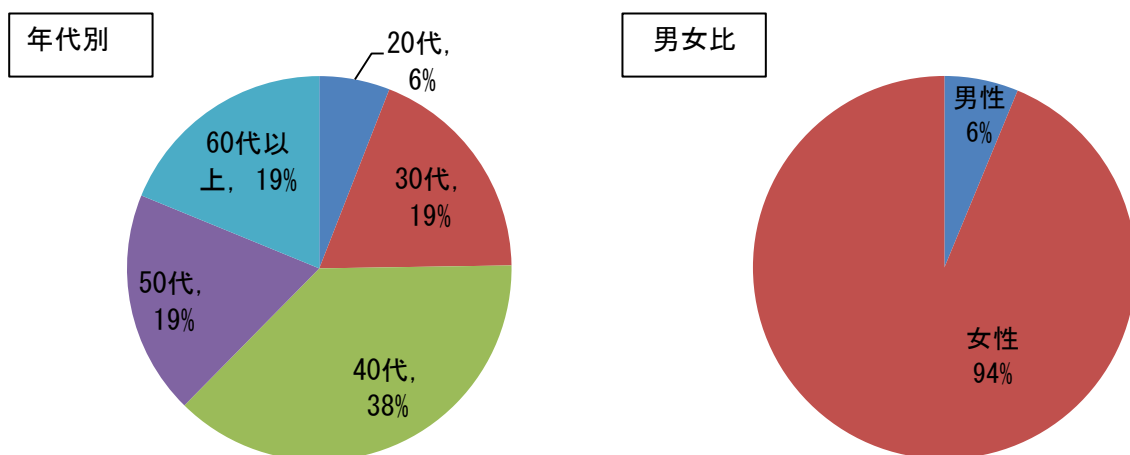
また、職業理解をより深めるといった観点から、実際に働いている方からの話（講話）を取り入れるなど、内容の見直しを行う。

医療事務・介護事務も学べる介護初任者研修科

訓練実施機関	訓練開始日	訓練終了日	訓練期間	定員
学校法人 アリス 国際学園(金沢市)	平成 29 年 3 月 13 日	平成 29 年 9 月 12 日	6 か月	20 人

イ 応募・入所状況

応募者数	入所者数	(うち女性)	20 代	30 代	40 代	50 代	60 代 以上
17 人	16 人	15 人	1 人	3 人	6 人	3 人	3 人



ハローワークでの広報（リーフレット、説明会（職員向け、求職者向け）、紹介動画）に加え、図書館や自治体へのリーフレット設置、新聞及び地域情報誌への公告掲載を行ったことにより、定員に対して85%の応募があった。

[illegible]

介護職員初任者研修だけではなく、医療事務や介護事務の資格取得を目指す！

医療事務・介護事務も学べる 介護初任者研修科

医療事務や介護事務で仕事をするうえで、
 ・介護の現場に加え、医療現場へも
 ・パソコンのスキルも必須の資格取得にもつながることは、
 ・ご自身の成長にもつながります。
 就職後の可能性の広さにもつながります。




■医療事務 3月13日(金)～9月12日(金)
20名

■介護事務 2月20日(金)

※医療事務・介護事務の資格取得を目指す人へ
 医療事務・介護事務の資格取得を目指す人へ
 医療事務・介護事務の資格取得を目指す人へ

■医療事務科

まずは説明会へ！

■説明会開催：平成29年3月27日(月)14:00～
 3月28日(火)14:00～
 3月29日(水)14:00～
 3月30日(木)14:00～
 3月31日(金)14:00～

※医療事務・介護事務の資格取得を目指す人へ

[illegible]

医療事務・介護事務も学べる

介護初任者 研修科



新研修制度
定員：208名（1月8名・2月20名）
開校：平成29年2月20日開校
学修期間：2年間（1年制コース）に職
務研修がされているので、公共医療・介護
施設で働くことができる。
卒業試験合格者：専門学校アリス学園
（金沢市片岡町南1-5-5）

公共医療機関 (65名制)	（資料） 無料
学費全額免除 ※学費免除の条件あり	

開校日：2月13日（月）14:00～
場 所：医療介護専門学校アリス
（〒920-0801 石川県金沢市片岡町南1-5-5）
TEL:076-280-1001 担当 佐藤

お問い合わせ先
石川県能力開発促進センター
（県庁2階・石川）
076-267-0217
（明石、津波、中野、市野）

訓練カリキュラム

訓練科名			医療事務・介護事務も学べる介護初任者研修科		就職先の職務	医療施設・介護福祉施設における事務及び介護職	
訓練期間			平成29年3月13日～平成29年9月12日 (6か月)				
訓練目標			① 医療・介護従事者としての職業倫理及び態度を習得する。 ② 介護職員として必要な基本的知識及び技能を習得する。 ③ 医療保障制度及び介護保険制度等の基礎的知識を習得する。 ④ 診療報酬及び介護報酬請求事務の知識・技能を習得する。 ⑤ 社会人として必要なコミュニケーション能力等「社会人基礎力」を習得する。				
仕上がり像			訪問介護及び介護施設の業務の流れを把握し、介護全般の支援業務ができ、また、医療機関や介護施設における受付、事務、診療・介護報酬請求等の基本業務ができる人材。				
訓練の内容	科 目		科 目 の 内 容			時 間	
	学 科	行事	開講式、オリエンテーション 修了式				
		就職支援	自己理解、コミュニケーション能力、応募書類の作成指導、面接指導、キャリアコンサルティング、ジョブカード作成、職業相談等			36	
		医療事務	医療費算定とレセプト作成の基本			60	
		介護事務	介護保険制度のしくみ、介護給付明細書の作成等、介護請求事務の基本			51	
		介護職員初任者研修(学科)	老化・認知症・障害の理解、介護におけるコミュニケーション技術など 修了筆記テスト			144	
	実 技	PC操作・事務	文書作成・数値処理・データ処理の基礎 ケア計画票作成と記録・報告書文書作成			60	
		介護職員初任者研修 (生活支援技術)	こころとからだのしくみの基礎的理解・生活と家事・快適な居住環境整備・ 整容・移動・移乗・食事・入浴、清潔保持・排泄・睡眠・終末期介護・介護過程の 基礎的理解			180	
		体験学習	福祉施設における体験、福祉用具施設見学			171	
訓練時間総合計			学科	291	実技	411	702
主要な機器設備 (参考)			介護実習室・クオレ機能訓練室・入浴実習室・調理実習室・レクチャーホール				

ロ 訓練実施状況

(イ) 訓練内容

介護施設や医療施設において、幅広い知識・技能を持つことは利用者へのよりよいサービスの提供に繋がることはもちろん、仕事の質向上や効率化にも結び付くと考えられる。

本科においては、介護業務に就かれる方にとっては、医療・介護事務の知識や技能を高めることが、医療・介護事務の職務に就かれる方にとっては、介護の基本作業を行えることが、それぞれの幅を広げることにつながり、それが結果的に付加価値を高められるよう訓練を実施した。

(ロ) アンケート結果

訓練期間及びキャリアコンサルティング時に受講生に対してアンケートを実施した。

①就職希望

訓練開始後まもなく実施したアンケートにおいて就職希望先について聴取したところ、医療機関又は介護施設での事務職を希望した者が38%、そのうち常用雇用を希望した者が33%であった。高齢者関連施設又は障害者関連施設での介護職を希望した者が44%、そのうち常用雇用を希望した者が71%であった。

②訓練内容、習得度、受講環境等

科目の内容については概ね好評であったが、「医療事務・介護事務については訓練時間が短い」という声が寄せられ、カリキュラムの一部見直しを行うこととなった。また、「体験学習が多い」との意見が寄せられ、訓練時間及び実施方法に課題が見られた。

ハ 就職の状況（就職率66.7%）

修了者数	(うち女性)	(うち就職)	中退者数	(うち女性)	(うち就職)
14人	13人	9人	2人	2人	1人

就職した修了者及び中退就職者は10人であり、関連就職率は100%（介護職8人、医療事務2人）であった。

ニ 実施状況の分析

(イ) 訓練の狙いと検証結果

本訓練では、座学を通して知識や技能を、体験学習を通して、職業理解を深めることや実践力を高めることに注力して実施した。

そのため、さまざまな高齢者関連施設や障害者関連施設での体験学習など、施設外での訓練が多いことが特徴である。

受講者アンケートによると、体験学習について「貴重な体験をさせていた

だいた」「長いと思ったけど、あっという間だった」と好意的な意見が寄せられる反面、「体験学習の時間が長い（多い）」、「医療事務・介護事務の時間が短い」など、設定された訓練時間に関する要望が多く寄せられた。

（ロ）検証結果の分析

- ・医療事務や介護事務の訓練時間や進め方について、「時間が足りない」、「授業に工夫が欲しかった」などの意見が寄せられている。
- ・体験学習は「仕事の現場をイメージできた」、「貴重な体験をさせてもらった」との声が寄せられた一方で、「時間数が長い」、「現場での指示に戸惑った」などの意見が寄せられた。
- ・就職支援について、応募書類作成や面接に対しての自信が向上した一方で、就職活動に向けて医療事務・介護事務の資格取得への不安が見られた。
- ・関連就職率が100%であり、うち常用雇用は70%であることから、当科が介護・医療事務分野への人材育成に一定の成果を果たしたと言える。

（ハ）改善の提案

- ・カリキュラムの見直し

医療事務や介護事務の習得度が低いことから、授業時間（特に演習）を増やすことが求められる。

- ・体験学習の改善

実際の現場での経験は、受講生への気づき、その後の目標設定といった観点から重要と考えられる一方で、受講意欲の観点からは適切な訓練時間で設定することが重要と考えられるため、設定時間数を再考する。

また適切な学びの機会とするためには、受入先事業所の訓練への理解及び実施体制の整備も重要であることから、それらの観点からの見直しも行う。

- ・関連就職率が高い一方で、就職率は66.7%であった。受講期間中の就職支援及び修了後の就職支援のより一層の充実を図る。

5 本事業の成果物について

本事業の成果物として、コンソーシアムにおいて開発した上記3の離職者向け訓練コースが離職者訓練のカリキュラムとして効果的な内容となっているか、委託訓練の実施を通じて検証し、その結果を踏まえてモデルカリキュラムとして取りまとめた。

(1) 観光・地域デザイン科

イ カリキュラム

観光・地域デザイン科の検証訓練の結果を踏まえ、習得度が低かった「中国語会話」の時間数を増やし、「パソコン基本操作演習」の時間数を減じた。

パソコン操作関連科目を設定する必要性について、コンソーシアムの場で意見が寄せられた。これまでの職務からスキルを持っていることが想定されるが、より理解を深めることで、職務の生産性向上にも役立つと思料されることから、設定が必要な科目とした。

(イ) 学科

「英会話」「中国語会話」については、初めて学ぶ方を前提とした訓練内容及び訓練時間とし、訓練目標の到達を目指す。

「中国語会話」に関しては、中国語に普段から触れる機会が少ないことから、基礎的な発音から取り入れる必要があり、英語に比べ習得に時間を要する。

(ロ) 実技

受講生の主体性や考える力を養うため、また受講者が参加しやすいよう対話型授業を積極的に取り入れていく。

アウトプットの場面を多いものに設定することにより、プレゼンテーション能力も同時に身に付けられると思料される。

(ハ) 就職支援

訓練への受講意欲が高い一方で、本格的に就職活動に取り組むことが遅かった受講生もいることから、早期からの就職支援を取り入れる。

受講生の中には精神的な面の不安定さを感じる人もいることから、受講生の課題に合った就職支援を行う必要がある。

ロ 関連資格等

任意受験により取得可能な資格

- ・ホスピタリティ検定3級
- ・マイクロソフトオフィススペシャリストワード2013
- ・マイクロソフトオフィススペシャリストエクセル2013

(2) 医療事務・介護事務も学べる介護初任者研修科

イ カリキュラム

医療事務・介護事務も学べる介護初任者研修科の検証訓練の結果を踏まえ、介護職を希望される人と、医療事務職や介護事務職を希望される人が混在する事から、訓練時間数の大きな偏りをなくした。

医療事務や、介護事務を希望する人へも介護職の魅力を伝えるためには、医療事務分野や介護事務分野の訓練内容の満足度が向上することにより、介護関係の授業にも意欲的に取り組めることが期待され、介護職の魅力発見にもつながると考えられる。

(イ) 学科

「医療事務」「介護事務」については、訓練時期は検定試験日を踏まえた期間に設定し、資格取得を就職活動の際の自信や強みにつなげる。訓練時間については時間数を増やし、より多くの課題を取り入れることで資格取得や現場で求められるスキルを身につける。

(ロ) 実技

複数の福祉施設で体験することは、異なる施設形態での特徴を知ることができ、介護の職務を理解し就職先の選択肢を広げられることや、職務の定着にもつながると思料される。

「職場体験」では訓練時間を 172 時間設けたが、受講生からの、職場体験が長いといった意見も踏まえ、90 時間へと減じた。

(ハ) 就職支援

介護職の雇用は施設によって異なるため、あらゆる求人情報を提供することにより、多様な働き方を知ってもらい自分に合った働き方があることを見つけてもらう。

ロ 関連資格等

(イ) 修了時取得可能な資格

- ・介護職員初任者研修

(ロ) 任意受験により取得可能な資格

- ・コンピュータサービス技能評価検定ワープロ部門 3 級
- ・コンピュータサービス技能評価検定表計算部門 3 級
- ・介護事務管理士技能認定試験
- ・医療事務管理士技能認定試験

訓練計画を立てる際には、上記資格の試験日程を考慮し、カリキュラムを設定することにより、受講者の目標設定がより明確になり、モチベーションを高めること、訓練効果を高めることが期待できる。

資料集

I 観光・サービス分野

「観光・地域デザイン科」関連資料一覧

資料 1－1 委託訓練モデルカリキュラム

資料 1－2 科目の内容・細目シート

資料 1－3 使用教材リスト

II 介護・医療事務分野

「医療事務・介護事務も学べる介護初任者研修科」関連資料一覧

資料 2－1 委託訓練モデルカリキュラム

資料 2－2 科目の内容・細目シート

資料 2－3 使用教材リスト

委託訓練モデルカリキュラム

訓練科名		観光・地域デザイン科		就職先の職務	観光物販、ホテル、旅館、飲食店、旅行業などの接客、営業、事務スタッフ	
訓練期間		6か月				
訓練目標		接客会話力（英語、中国語）、パソコンスキル、石川県の魅力、ホスピタリティマインドや接客スキルなどを学び、国内外の観光客に関わる職業に必要な技能、知識を習得します。				
仕上がり像		観光業界全般の業務知識、ホスピタリティ、接客英語の知識を習得し、石川県を訪れる国内外の観光客に対する「おもてなし」の基本スタイルを身につける。				
訓練の内容	科 目		科 目 の 内 容		時 間	
	学 科	開校式、修了式	開校式、オリエンテーション、修了式		－	
		社会人基礎力	目標を設定して行動する力、現状を分析して課題を明らかにする力、意見の違いや立場の違いを理解する力など		30	
		ホスピタリティ	ホスピタリティの基本、ビジネスマナー、コミュニケーション、ビジネスとホスピタリティ		60	
		石川の歴史・文化	石川の歴史、文化、観光スポット、伝統工芸や名品など		96	
		英会話、中国語会話	観光における接客会話、観光案内用語（英語108時間、中国語90時間）		198	
		パソコン基本操作概念	Word、Excel、PowerPoint基礎とSNSなどの基本スキル		60	
		就業支援	履歴書、職務経歴書の書き方、面接対策など		36	
	実 技	英会話、中国語会話の課外実習	外国人が訪れる場所（金沢駅百番街、金沢港、小松空港、金沢城公園、東山等）での外国人へのインタビューなど		18	
		パソコン基本操作演習	アプリケーションソフト（Word、Excel、PowerPoint）を活用した文書作成やデータ作成、プレゼンテーション資料の作成、SNSを活用した情報発信		72	
		バスツアー企画演習	観光客が利用する施設（ANAホテル、柴舟小出など）を回るバスツアーを企画立案、実施（見学）、振り返り（感想、成果発表）		12	
		市内観光企画演習	金沢市内の観光地（東山、兼六園、寺町、卯辰山等）を巡るツアーの企画立案、実施（体験）観光ガイドマップの作成、振り返り		24	
		イベント企画演習	イベント（就業体験企業との面談）に向けた企業の選出、運営、振り返り		36	
		就業体験	10日間の就業体験で観光業の素晴らしさ、いいところを学ぶ		60	
訓練時間総合計		学科	480	実技	222	702
主要な機器設備（参考）		パソコン、プリンタ、プロジェクタ、スクリーン				

科目の内容・細目シート

科目	社会人基礎力	時間	30	
到達水準	自分なりに判断し、他者に流されず行動できる			
	周囲の人を動かして目標を達成するパワーを持って働きかけている			
	目標達成に向かって粘り強く取り組み続けることができる			
	成果のイメージを明確にして、その実現のために現段階でなすべきことを的確に把握できる			
	常に計画と進捗状況の違いに留意することができる			
	複数のもの(もの、考え方、技術等)を組み合わせ、新しいものを作り出すことができる			
	自分にできること・他人ができることを的確に判断して行動することができる			
	ストレスの原因を見つけて、自力で、または他人の力を借りてでも取り除くことができる			
科目の内容	内容の細目	訓練時間		
		学科	実技	
自己理解	ハーマンモデルで自分の利き脳を知る	6		
ビジネスマナー	非言語、言語コミュニケーション ビジネスにおける取り組み方	12		
人間力を磨く	肯定的姿勢を身につけ、自分の長所、短所を理解する 働くことを俯瞰する	12		

科目の内容・細目シート

科目	ホスピタリティ	時間	60	
到達水準	「思いやり」「人間尊重」「多様性の受容」の基本的な考え方を知っている			
	企業人としてのコミュニケーション、傾聴の姿勢、伝える方法について知っている			
	企業人としてのビジネスマナー、CSRについて知っている			
科目の内容	内容の細目	訓練時間		
		学科	実技	
ホスピタリティの基本	人間尊重、他者への思いやり、多様性の受容	12		
自己理解	自己理解として感情知能指数、交流分析を学ぶ ビジネスマナー	18		
コミュニケーション	コミュニケーションの基本 伝え方 傾聴	18		
職場環境	CSR、顧客満足、従業員満足 職場環境の理解 クレーム対応	12		
合計		60		
使用する機械 器具等				
備 考				

科目の内容・細目シート

科目	石川の歴史・文化	時間	96	
到達水準	石川県の基本的な歴史について、他者への説明ができる			
	石川県の基本的な文化について、他者への説明ができる			
	石川県の特産品や食について、他者への説明ができる			
科目の内容	内容の細目	訓練時間		
		学科	実技	
(1) 石川県の歴史と文化講義	1、石川県の古代～近代 2、金沢と東京～城下町を構成する要素～ 3、石川県の歴史トピック 4、金沢と寛永文化・茶道・香道 5、歴史を活かした観光事例の紹介	56		
(2) ワークショップ	1、石川県の19市町リサーチ&プレゼン 2、金沢についてのトピックリサーチ&プレゼン 3、石川の偉人についてのリサーチ&プレゼン 4、RFA読書会による歴史・文化ディスカッション 5、金沢観光マップ作成&プレゼン	40		
		合計	96	
使用する機械 器具等				
備 考				

科目の内容・細目シート

科目	英会話	時間	108	
到達水準	簡単な表現を使って、自分の状況報告ができる			
	短いメモやメッセージが書ける			
	観光案内に必要な基本的な表現が理解できている			
科目の内容	内容の細目	訓練時間		
		学科	実技	
基礎英会話1	他言語コミュニケーションの基礎、あいさつ、日常会話	9		
基礎英会話2	あいさつ、日常英会話、語彙、自宅学習法	9		
接客英語1	英語対応の心得、販売、飲食でのフレーズ	9		
基礎英会話3	あいさつ、日常会話、基礎文法に基づく会話	9		
接客英語2	トラブル対応、道案内	9		
観光案内	兼六園の担当箇所の説明発表練習、道案内	9		
道案内	イ. 道案内のための英語表現 ロ. 演習	3		
日本の紹介	イ. 日本の気候、人口、歴史を紹介するための英語表現 ロ. 演習	6		
石川、金沢の紹介	イ. 石川、金沢の気候、人口 ロ. 加賀藩の歴史 ハ. 兼六園 ニ. 金沢城 ホ. 長町武家屋敷跡 ヘ. ひがし茶屋街 ト. 輪島塗、山中塗 チ. 加賀友禅 リ. 日本酒 ヌ. 金箔 などについてのガイディング用原稿作成 ル. 演習	45		
		合計	108	
使用する機械 器具等	なし			
備 考				

科目の内容・細目シート

科目	中国語会話	時間	90	
到達水準	簡単な自己紹介ができる			
	簡単な挨拶と物事を尋ねたり、答えたりすることができる			
	身近なことについてのごく初歩的な会話ができる			
科目の内容	内容の細目	訓練時間		
		学科	実技	
(1)基礎発音編	中国語の発音編、ピンイン	15		
(2)店員さんの定番フレーズ	1.おもてなし、数字、支払、依頼、注意事項等 2.衣料品店、靴店、コンビニ、レストラン、注文等 3.居酒屋、空港、乗り物、日程声かけ等	30		
(3)観光基本	1.集合時間、道案内、食事、買い物等	23		
	2.ホテル、見送り、百円ショップ、家電等	7		
	3.演習	15		
	合計	90		
使用する機械 器具等				
備 考				

科目の内容・細目シート

科目	パソコン基本操作概念	時間	60
到達水準	コンピュータの使用目的、危険性について知っている		
	Word、Excel、PowerPointの使用目的を知っている		
	SNSの種類、利用目的、危険性を知っている		
科目の内容	内容の細目	訓練時間	
		学科	実技
Windows入門 インターネット基礎知識	ハードウェアとソフトウェア	10	
	Officeソフト概論	10	
	Officeソフト基本操作について	10	
	SNSほかWebサービスについて	30	
	インターネットの歴史と情報発信の変遷		
	さまざまなSNSの特徴と活用方法		
使用する機械 器具等 備考	テキスト・PC・インターネット 講義：ホワイトボード・プロジェクター・スクリーン		

科目の内容・細目シート

科目	就業支援	時間	36	
到達水準	就職活動で必要になる応募書類（履歴書、職務経歴書等）が作成できる			
	自己理解を深め、自分の強みを把握できる			
	求人情報の収集方法や求人票の見方を学び、効果的な求職活動を行うことができる			
科目の内容	内容の細目	訓練時間		
		学科	実技	
就職意識	職業訓練の意義と目標について	3		
自己理解と他者理解	自己分析（心の状態、行動分析、脳の使い方） タイプ別コミュニケーション	12		
求人検索、求人票の見方	求人情報サイトの活用方法 求人雑誌の求人情報の見方 ハローワークの求人票の見方 企業が求める人材とは	3		
応募書類作成	履歴書、職務経歴書の書き方 自己PR作成 ジョブカードとは ジョブカード作成支援ソフトの使用方法	12		
面接対策	第一印象の重要性（身だしなみ、声のトーン） 模擬面接	6		
		合計	36	
使用する機械 器具等				
備考				

科目の内容・細目シート

科目	英会話・中国語会話の課外実習（実技）	時間	18
到達水準	積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする		
	外国語で、自分の考えなどを表現している		
	外国語を聞いて、話し手の意向などを理解している		
科目の内容	内容の細目	訓練時間	
		学科	実技
フィールドワーク(英語)	兼六園にて担当箇所の説明、外国人観光客へのインタビュー		6
インタビュー練習(中国語)	兼六園案内、金沢城インタビュー等		3
フィールドワーク(中国語)	兼六園案内、片町学生の町で中国留学生取材		3
発表	フィールドワークで行ったこと、学んだことなどを模造紙にアウトプット、発表する		6
		合計	18
使用する機械 器具等			
備 考			

科目の内容・細目シート

科目	市内観光企画演習	時間	24	
到達水準	企画書及び主催者の要求事項の内容を概ね理解している			
	自分なりに幅広い分野に興味を持ち、イベント関連情報をインターネット等で収集し、リサーチ結果の分析に役立つようにしている			
	作業に支障が生じそうな場合には、早めに報告し、対応を相談している			
科目の内容	内容の細目	訓練時間		
		学科	実技	
企画	市内をエリア分けし、グループに分かれ、市内観光を企画する 既存の観光とは違う、歴史、文化の味付けをする 経費を考えて現実に行えるかを検討する	12		
運営実施	実際に実施する 机上との違いを実感する	6		
振り返り	計画、実施したことをプレゼンテーションする	6		

科目の内容・細目シート

科目	イベント企画演習	時間	24	
到達水準	主催者と来場者のニーズを自分なりに考察している			
	他者からの助言や指導をよく聞いて、必要なときには随時確認しながら業務を遂行している			
	常に問題意識をもって、目標設定のための情報に自分のできる範囲でアンテナを張っている			
科目の内容	内容の細目	訓練時間		
		学科	実技	
企画	企業面接会を企画する 人を募集している観光、サービス業の企業を選定し、面接会に招待する	12		
実施	面接会を自分たちで運営する	6		
振り返り	実施後の振り返り、感想などをプレゼンテーション	6		

科目の内容・細目シート

科目	就業体験	時間	60	
到達水準	法令や職場のルール、慣行などを遵守している			
	苦手な同僚、考え方の異なる同僚であっても、協力して仕事を進めている			
	仕事について工夫や改善を行った内容を再度点検して、さらによいものになっている			
科目の内容	内容の細目	訓練時間		
		学科	実技	
就業体験実施	受講生を受け入れていただく企業様で10日間実習する	60		
		合計	60	
使用する機械 器具等				
備 考				

使用教材リスト

訓練科名：観光・地域デザイン科

教材名	出版社名	教材使用科目（分野）
ホスピタリティ検定 公式テキスト&問題集	経済法令研究会	ホスピタリティ
Microsoft Word 2013 応用 セミナーテキスト	日経BP社	パソコン基本操作概論 パソコン基本操作演習
Microsoft Excel 2013 応用 セミナーテキスト	日経BP社	パソコン基本操作概論 パソコン基本操作演習
MOS攻略問題集 Word 2013	日経BP社	パソコン基本操作演習
MOS攻略問題集 Excel 2013	日経BP社	パソコン基本操作演習
金沢検定予想問題集2016	北國新聞社出版局	石川の歴史・文化
これ一冊で！日本のことが何でも話せる 英語で説明する日本の文化	語研 ISBN ISBN978-4- 87615-189-9 C0082	英会話
接客の英会話 (Gakken基礎から学ぶ語学シリーズ)	学研 ISBN 10 : 4054063896	英会話
中国語でPERAPERA北海道	北海道新聞社	中国語会話

※上記については、特定の出版社および書籍の宣伝や推奨をするものではありません。最終判断はご利用者自身となりますのでご注意ください。各教材の詳細情報や最新情報を取得したい場合は、出版社情報等を参考に各自でお問い合わせください。

委託訓練モデルカリキュラム

訓練科名		医療事務・介護事務も学べる介護初任者研修科		就職先の職務	医療施設・介護福祉施設における事務及び介護職	
訓練期間		6か月				
訓練目標		① 医療・介護従事者としての職業倫理及び態度を習得する。 ② 介護職員として必要な基本的知識及び技能を習得する。 ③ 医療保障制度及び介護保険制度等の基礎的知識を習得する。 ④ 診療報酬及び介護報酬請求事務の知識・技能を習得する。 ⑤ 社会人として必要なコミュニケーション能力等「社会人基礎力」を習得する。				
仕上がり像		訪問介護及び介護施設の業務の流れを把握し、介護全般の支援業務ができ、また、医療機関や介護施設における受付、事務、診療・介護報酬請求等の基本業務ができる人材。				
訓練の内容	科 目		科 目 の 内 容		時 間	
	学 科	行事	開講式、オリエンテーション 修了式		36	
		就職支援	自己理解、コミュニケーション能力、応募書類の作成指導、面接指導、キャリアコンサルティング、ジョブカード作成、職業相談等			
		医療事務	医療費算定とレセプト作成の基本			
		介護事務	介護保険制度のしくみ、介護給付明細書の作成等、介護請求事務の基本			
		介護職員初任者研修(学科)	老化・認知症・障害の理解、介護におけるコミュニケーション技術など 修了筆記テスト			
	実 技	PC操作・事務	文書作成・数値処理・データ処理の基礎 ケア計画票作成と記録・報告書文書作成		60	
		介護職員初任者研修 (生活支援技術)	ところとからだのしくみの基礎的理解・生活と家事・快適な居住環境整備・整容・移動・移乗・食事・入浴、清潔保持・排泄・睡眠・終末期介護・介護過程の基礎的理解		180	
		体験学習	福祉施設における体験、福祉用具施設見学		90	
	訓練時間総合計		学科	372	実技	330
主要な機器設備 (参考)		介護実習室・クオレ機能訓練室・入浴実習室・調理実習室・レクチャーホール				

科目の内容・細目シート

科目	就職支援	時間	36	
到達水準	目標設定・就職活動についての理解ができる			
	福祉施設の種別の理解、求人状況理解、情報収集ができる			
	自己理解・自己分析やコミュニケーションの理解ができる			
	面接の基本や注意事項の理解ができる			
	応募書類(履歴書、職務経歴書)の作成ができる			
科目の内容	内容の細目	訓練時間		
		学科	実技	
(1) 目標設定、就職活動の進め方	イ. 就職についての目標設定 ロ. 就職活動の準備 ハ. 施設見学 ニ. ジョブ・カードの作成支援 ホ. キャリアコンサルティング、就職相談	12		
(2) 福祉施設の種別理解、求人状況・情報収集	イ. 福祉施設の種別理解 ロ. 福祉施設担当者による説明会 ハ. 求人票の見方、求められる求人像 ニ. 就職活動のための情報収集	9		
(3) 自己理解、自己分析とコミュニケーション	イ. 自己理解、自己理解 ロ. コミュニケーション技法	6		
(4) 面接の基本、注意事項、応募書類の作成	イ. 面接の心構え ロ. 事前準備 ハ. マナー、身だしなみ ニ. 履歴書、職務経歴書の書き方	9		
		合計	36	
使用する機械器具等				
備考				

科目の内容・細目シート

科目	医療事務	時間	120
到達水準	医療保険制度、診療報酬点数、レセプトの基礎知識について知っている		
	算定とレセプトについて知っている		
科目の内容	内容の細目	訓練時間	
		学科	実技
(1) 医療保険制度、診療報酬点数、レセプトの基礎知識	イ. 医療保険制度の基礎知識 ロ. レセプトの基礎知識	12	
(2) 医療費算定とレセプト作成	イ. 算定とレセプト(初診・再診、医学管理、在宅医療) 診察料(初診、再診の算定とレセプトの書き方) 医学管理料(特定疾患療養管理、悪性腫瘍管理料、特定薬剤管理料) 医学管理料(小児特定疾患カウンセリング、薬剤情報提供料) 在宅(往診 訪問診療 訪問介護)の算定とレセプトの書き方	21	
	ロ. 算定とレセプト(投薬、注射、処置、リハビリテーション) 投薬の算定(内服、頓服、外用薬) 処方箋料、カルテの書き方 投薬レセプトの書き方 カルテ～会計～レセプト作成 注射レセプトの書き方 処置算定(創傷処置、熱傷処置等) 処置の技術料算定、レセプトの書き方、リハビリテーションの算定	33	
	ハ. 算定とレセプト(検体検査、病理診断、手術、輸血、麻酔) 検体検査の算定とレセプトの書き方 検査、病理診断の算定とレセプトの書き方 手術の算定方法 創傷処理 非観血的・観血的手術 輸血の算定 手術、麻酔、輸血、画像の算定	33	
	二. 算定とレセプト(画像診断、精神科専門療法、放射線治療、入院) 入院料の算定 食事療養費の算定、レセプト点検 入院レセプトの書き方 入院カルテ実技演習 公費、労災保険 精神科・放射線科の算定	21	
	合計	120	
使用する機械 器具等			
備考			

科目の内容・細目シート

科目	介護事務	時間	72
到達水準	介護保険制度の制度・仕組みを知っている		
	各サービスの算定を知っている		
	レセプト点検を知っている		
科目の内容	内容の細目	訓練時間	
		学科	実技
(1) 介護保険の制度・仕組み	イ. 介護保険の基礎知識 ロ. 支給限度額、給付管理業務、介護報酬の原則 ハ. 介護サービスの種類 ニ. 区分支給限度、給付管理業務	17	
(2) 算定	イ. 居宅サービスの算定（訪問入浴 居宅療養管理 通所介護 通所リハビリ） ロ. 施設サービスの算定（福祉施設 老人保健施設） ハ. 地域密着型サービスの算定（9種） ニ. 公費の算定とレセプトの書き方	20	
(3) レセプト点検	イ. レセプトの基礎知識 ロ. レセプト作成・演習	35	
		合計	72
使用する機械 器具等			
備考			

科目の内容・細目シート

科目	介護職員初任者研修(学科)	時間	144	
到達水準	職務の理解を知っている			
	介護における尊厳の保持・自立支援を知っている			
	介護の基本を知っている			
	介護・福祉サービスの理解と医療との連携を知っている			
	介護におけるコミュニケーション技術を知っている			
	老化の理解を知っている			
	認知症の理解を知っている			
	障害の理解を知っている			
科目の内容	内容の細目	訓練時間		
		学科	実技	
(1)職務の理解	イ. 介護保険によるサービスの種類とサービスが提供される現場の特性 ロ. 介護保険外のサービスの種類とサービスが提供される意義や目的 ハ. 各種サービスの内容や利用者像を通じた介護内容や働く現場の理解	15		
(2)介護における尊厳の保持・自立支援	イ. 人権と尊厳の保持 ロ. ICF、QPL、ノーマライゼーション ハ. 自立支援	18		
(3)介護の基本	イ. 介護の専門性 ロ. リスクマネジメント ハ. 介護職の安全	18		
(4)介護・福祉サービスの理解と医療との連携	イ. 介護保険制度の仕組み ロ. 医療行為と介護、リハビリテーション ハ. 施設における看護と介護の役割・連携 ニ. 障害者福祉制度、障害者自立支援制度	21		
(5)介護におけるコミュニケーション技術	イ. コミュニケーションの意義、目的、役割、技法 ロ. 対人援助とコミュニケーション ハ. 介護におけるチームのコミュニケーション	18		
(6)老化の理解	イ. 記憶機能・認知機能の変化 ロ. 高齢者に見られる病気・病態 ハ. 介護保険の特定疾病	15		
(7)認知症の理解	イ. 認知症ケアの理念 ロ. 認知症の原因疾患と病態、健康管理 ハ. 認知症の人への対応	18		
(8)障害の理解	イ. 障害の基礎的理解 ロ. 身体障害、知的・精神障害・発達障害 ハ. 家族の理解、障害の受容支援	12		
(9)振り返り	イ. 振り返り ロ. 修了試験、解答解説	9		
		合計	144	
使用する機械器具等	ノートパソコン、プロジェクター、DVD等			
備考				

科目の内容・細目シート

科目	PC操作・事務	時間	60	
到達水準	ワープロソフトの基本操作、文書作成等ができる			
	表計算ソフトの基本操作、表作成、データ処理ができる			
科目の内容	内容の細目	訓練時間		
		学科	実技	
(1) 文書作成の基本、計画書・ 報告書等文書作成	イ. 文書作成の基礎 ロ. 文字入力、文書の新規作成、保存 ハ. ページ設定(用紙サイズ、文字数と行数、余白) ニ. 文字の書式設定(フォント、太字・斜体、均等割り付け、文字飾り) ホ. 表の作成(罫線、塗りつぶし、行や列の挿入・削除、説の結合・分割) ヘ. 印刷 ト. コンピュータサービス技能評価試験対策演習		30	
(2) 数値処理・データ処理の 基本	イ. セルの書式設定(表示形式、塗りつぶし、フォント設定、データの配置) ロ. 計算式(四則演算)、コピー・貼り付け ハ. 基本的な関数(合計、平均、日付等) ニ. 表の作成(罫線、行や列の挿入・削除、移動) ホ. データの並べ替え(昇順、降順) ヘ. グラフ作成(各種グラフの作成、要素の編集、オプション設定) ト. ページ設定(余白設定、ヘッダー・フッター編集) チ. 印刷 リ. コンピュータサービス技能評価試験対策演習		30	
	合計		60	
使用する機械 器具等	パソコン(Windows10、Office2013)、プロジェクター、プリンター			
備 考				

科目の内容・細目シート

科目	介護職員初任者研修(生活支援技術)	時間	180
到達水準	介護に関する基礎的理解を知っている		
	生活と家事の理解を知っている		
	快適な居住環境整備と介護ができる		
	整容に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護ができる		
	移動・移乗に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護ができる		
	食事に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護ができる		
	入浴、清潔保持に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護ができる		
	排泄に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護ができる		
	睡眠に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護ができる		
	死にゆく人に関連したところとからだのしくみと終末期介護ができる		
	介護過程の基礎的知識を知っている		
	生活支援技術を知っている		
科目の内容	内容の細目	訓練時間	
		学科	実技
(1) 介護に関する基礎的理解	イ. 介護の基本的な考え方 ロ. 介護に関するところのしくみ ハ. 介護に関するからだのしくみ		30
(2) 生活と家事の理解	イ. 生活と家事の理解 ロ. 家事援助に関する基礎的知識と生活支援		9
(3) 快適な居住環境整備と介護	イ. 快適な居住環境に関する基礎知識 ロ. 高齢者・障害者特有の居住環境整備と福祉用具の活用		6
(4) 整容に関連したところとからだのしくみ	イ. 整容に関する基礎知識 ロ. 衣服の着脱支援		18
(5) 移動・移乗に関連したところとからだのしくみ	イ. 移動・移乗に関する基礎知識 ロ. 体位変換(一部介助、全介助) ハ. 歩行介助、福祉用具と活用法		33
(6) 食事に関連したところとからだのしくみ	イ. 食事に関する基礎知識 ロ. 用具の活用方法、誤嚥時の対応 ハ. 調理実習、口腔ケア		12
(7) 入浴・清潔保持に関連したところとからだのしくみ	イ. 入浴の意味・効果 ロ. 事故防止・異常時の対応 ハ. 入浴介助(一部介助、全介助)、手浴・足浴		15
(8) 排泄に関連したところとからだのしくみ	イ. 排泄に関する基礎知識、関連する用具の活用方法 ロ. 一部介助、全介助、おむつ交換 ハ. 排泄阻害要因と支援方法		18
(9) 睡眠に関連したところとからだのしくみ	イ. 飼明環境整備、関連用具活用法 ロ. 快い睡眠を阻害する要因の理解と支援		6
(10) 死にゆく人に関連したところとからだのしくみ	イ. 終末期の介護 ロ. 死に向き合うところの理解、死への支援		6
(11) 介護過程の基礎的知識	イ. 介護過程の目的・意義・展開 ロ. 介護計画と個別援助計画		6
(12) 生活支援技術演習	イ. 振り返り ロ. アセスメント情報確認、計画、実施		21
		合計	180
使用する機械器具等	ベッド、車椅子、T字杖、浴槽(機械浴、一般浴)、パジャマ、紙おむつ、その他介護用具全般		
備考			

科目の内容・細目シート

科目	体験学習	時間	90
到達水準	介護職員の役割が理解できる		
	利用者とコミュニケーションを図ることができる		
	介護支援のサポートを行うことができる		
	介護事務の業務が理解できる		
	福祉用具や介護に関する生活支援が理解できる		
科目の内容	内容の細目	訓練時間	
		学科	実技
(1) 特別養護老人ホーム	イ. 初日オリエンテーション、自己紹介、業務の流れの把握 ロ. 食事・入浴・排泄介助等の介護体験 ハ. 施設プログラム・イベントへの参加 ニ. 反省と学習記録作成		12
(2) 介護老人保健施設	イ. 初日オリエンテーション、自己紹介、業務の流れの把握 ロ. 食事・入浴・排泄介助等の介護体験 ハ. 施設プログラム・イベントへの参加 ニ. 反省と学習記録作成		12
(3) デイサービスセンター	イ. オリエンテーション、自己紹介、業務の流れの把握 ロ. レクリエーションの参加 ハ. 送迎のサポート体験 ニ. 反省と学習記録作成		12
(4) グループホーム	イ. 初日オリエンテーション、自己紹介、業務の流れの把握 ロ. 食事・配膳等介護体験 ハ. 施設プログラム・イベントへの参加 ニ. 反省と学習記録作成		12
(5) 障害者支援施設	イ. 初日オリエンテーション、自己紹介、業務の流れの把握 ロ. 利用者との関わり、コミュニケーション ハ. 利用者の業務管理体験 ニ. 反省と学習記録作成		12
(6) 介護事務業務	イ. 介護保険の基礎 ロ. レセプトの基礎 ハ. レセプト作成		12
(7) 福祉用具や生活支援の 理解、まとめ	イ. 福祉用具展示場見学と体験 ロ. 福祉用具と生活支援の理解 ハ. 「くらしの博物館」見学と「回想法」の理解 ニ. 体験学習まとめ		18
	合計		90
使用する機械 器具等			
備 考			

使用教材リスト

訓練科名：医療事務・介護事務も学べる介護初任者研修科

教材名	出版社名	教材使用科目（分野）
介護職員初任者研修テキスト 1	中央法規出版	介護職員初任者研修
介護職員初任者研修テキスト 2	中央法規出版	介護職員初任者研修
CS技能評価試験 ワープロ部門3級	九州文化出版	PC操作・事務
CS技能評価試験 表計算部門3級	九州文化出版	PC操作・事務
医療保障制度	ソラスト	医療事務
算定とレセプト（上）	ソラスト	医療事務
算定とレセプト（下）	ソラスト	医療事務
保険制度のしくみ	ソラスト	介護事務
算定の方法	ソラスト	介護事務
レセプトの書き方	ソラスト	介護事務
トレーニングブック	ソラスト	医療事務
サポートブック	ソラスト	医療事務
サービスコード表	ソラスト	介護事務
レセプト用紙	ソラスト	介護事務

※上記については、特定の出版社および書籍の宣伝や推奨をするものではありません。最終判断はご利用者自身となりますのでご注意ください。各教材の詳細情報や最新情報を取得したい場合は、出版社情報等を参考に各自でお問い合わせください。